

Ⅲ. 2014 年度事業実績詳細

I. 多様な人々が尊重される地域づくり事業

1. 市民主体の国際交流活動推進事業

(1) 情報サービス事業

◆情報発信をコンセプトに、以下について毎月掲載した。

- ① 協会のミッションとそれに基づく活動を伝えること
- ② 在住外国人に関する基礎的情報を提供すること
- ③ 地域で生活する外国人へ多言語での情報

表紙のデザインは、地域の高校との連携推進の一環として、大阪府立池田高校美術部と大阪府立桜塚高校美術部の高校生ボランティアにお願いした。

ニュースレターを日本語版と多言語版に分け、日本語版は「とよなか国際交流センターおしらせ」として内容はセンター事業を中心にした案内や報告を前面に掲載した。また、外国人向けには 8 言語(基本的に英語、中国語、韓国朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、12 月号よりベトナム語を追加)で事業案内や生活情報発信を開始した。

<A4版8ページ 2 色刷り(61 号～72 号)各月 1700 部>

発行月	号数	主な内容
2014 年 4 月	61 号	4 年目を迎える“デザイン5”
5 月	62 号	市民セミナー案内、登録グループ・ヒアリング会の報告
6 月	63 号	市民セミナーの報告・案内
7 月	64 号	在留外国人の統計について/外国人のための防災訓練案内
8 月	65 号	市民セミナー報告/外国人のための防災訓練報告
9 月	66 号	全国在日外国人交流会報告
10 月	67 号	国際交流と人権を考えよう Part1 報告
11 月	68 号	多文化フェスティバル案内/おやこでほんご豊中市広報で紹介
12 月	69 号	関西子どもの権利条約フォーラム 2014 報告
2015 年 1 月	70 号	多文化フェスティバル報告/市民セミナー報告
2 月	71 号	「無法地帯の協議離婚～国際結婚の事例から」案内
3 月	72 号	多文化共生指針策定 1 周年記念シンポジウム案内/ 2014 年度事業評価会報告

◆多言語メールニュースの配信

9 月より、多言語ニュースレターの内容を毎月(基本的に第 1 金曜日)に 8 言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語)でメールニュース希望者に E メールにて配信した。(2015 年 3 月号のメールニュース配信希望者 92 人)

◆書籍・新聞・雑誌などの閲覧提供

雑誌の提供と収集事業。言語的マイノリティへの情報提供を積極的に行った。他、昨年度に引き続き半年毎に約 100 冊の多言語書籍が豊中市立図書館より団体貸出され、また昨年度から引き続き、図書館との連携のもと図書館の充実化を図った。

・図書類(外国語図書(絵本)含む)

貸出		貸出件数(件)	増刷		購入件数(件)
総数		133	総数		93
【内訳】	一般図書	42	【内訳】	一般図書	22
	外国語図書(絵本含む)	91		日本語学習関係	29
	<内> 中国語	(31)		辞書類	0
	スペイン語	(11)		絵本(日本語)	4
	ネパール語	(0)		外国語図書(絵本含む)	38
	タイ語	(13)		<内> 韓国語	(4)
	ポルトガル語	(7)		ポルトガル語	(1)
	韓国語	(24)		中国語	(24)
	フィリピン語	(5)		タイ語	(9)
	インドネシア語	(0)			

・定期刊行物

内 容		購入点数(単位:冊)	フリーペーパーなど(単位:誌)
定期刊行物	日本語新聞	3	
	雑誌・機関紙等	1	5
	外国語新聞	3	3

・民族楽器、民族衣装、民族教材

内 容(貸出件数)	民族衣装(13件)	民族楽器(2件)	民族教材(9件)	計:24
-----------	-----------	----------	----------	------

◆情報交換ボードの提供

情報交換ボードを設置し、利用期限を区切り自由に個人的な情報交換ができるようにした。利用件数:35件

◆ホームページ<年間ホームページ訪問者数 16,058件、多言語での情報提供ページの訪問数は1,160件>
主催事業などの新着情報を随時更新した。日本語及び多言語のニュースレターを毎月発行後にホームページ上でも読めるようにした。イベント情報を外国人向けに多言語で随時更新した。新聞記事も随時掲載した。

◆SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

Facebookならびに Twitterを利用し、毎日の活動の紹介やイベント案内、研修会の報告などをほぼ毎日継続して行った。毎日行われている事業を<本日の ATOMS>として紹介していることは、イベントという“ハレ”の舞台だけでなく、協会の普段の活動の様子を知ってもらう良い機会となっている。また、今年度は Facebook の個人ページから、より多くの人々がアクセス可能となる Facebook ページへと移行し、これまで協会とつながっていない人たちに対する情報発信を積極的に行った。

Facebook の友達数 670 人、Facebook ページの「いいね！」数 330、Twitter のフォロワー数 217 人(いずれも 3 月末日現在)

◆プレスリリースの発行:毎月メディア各社向けにプレスリリースを発行。定期的な事業周知を開始した。

◆ケーブルテレビへの出演・取材協力

ケーブルテレビの情報番組「エキスタあつまれ」(若者ダンスグループ「わたパチ」によるイベント告知)や「かたらいプラザ」(「おやこでにほんご」活動紹介、「まちなかワニ体操」)に出演し、センターでのイベントや協会の活動について周知をはかった。))

◆無料インターネット利用:78件(うち外国人3件)

◆メディア掲載歴

日時	掲載メディア	見出し/内 容
6月22日	読売新聞(朝刊)	wkmn ワカモノ ルーツからもう逃げない 疎外に悩む仲間支援 (若者支援事業コーディネーターのアメラジアン若者を取り上げた記事)
10月	豊中市広報 「広報とよなか」	ひゅうまん通信「『こんにちは』からはじまる誰もが住みやすいまちへ」 (「おやこでにほんご」ボランティアならびに参加者について)
11月29日	京都新聞	フィリピン出身元職員が提訴 低時給や未払い「差別的待遇」(相談事業で対応している相談者が大阪地裁に提訴した記事)
12月17日	読売新聞	毎日が異文化交流 (協会が小学校に派遣した講師を一部紹介)
1月14日	毎日新聞(夕刊)	特集ワイド 祖父はアメリカ人-28歳アメラジアンの旅 (若者支援事業コーディネーターのアメラジアン若者を取り上げた記事)

◆取材協力

・共同通信社 (フィリピン人の労働問題について) 6月13日、20日、27日、9月12日、11月14日に取材受入

◆冊子・報告書の発行

「おやこでにほんごのあゆみ 2002年～2014年」

(2)市民活動協働事業

◆市民活動共同デスク

2010年度、とよなか市民活動ネットきずなの呼びかけで、(社福)豊中市社会福祉協議会、(一財)とよなか男女共同参画推進財団、とよなか市民環境会議アジェンダ 21 との 5 団体で編集委員会をつくり、『2011 とよなか市民活動ガイドブック』を作成した。これを機に、豊中での市民活動がより活性化を図るために「市民活動共同デスク」を立ち上げ、ゆるやかなネットワークによる情報の交換と発信を試みた。

2014年度は、情報発信の手段として 7 団体(豊中市市民公益活動協議体らつぷが 2014 年度より参加)それぞれの活動報告を掲載した「壁新聞」(11～15 号)を発行した。今年度の壁新聞は、紙面上で様々な試みを行い、写真やマスコットキャラクターの活用や、各機関のイベントが一目でわかるような一覧、中間組織としての役割にかんする記事を掲載するなどの工夫を行った。また、一般財団法人とよなか男女共同参画推進センターすてつぷ主催のイベント「このまちで楽しくいきる～仕事人間じゃない、新しい自分～」へ共同デスクとして後援を行った。

会議実施日	内 容(場所)
4 月 15 日・4 月 25 日	7 団体打合せ(市民活動情報サロン)「壁新聞第 11 号」発行
5 月 22 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
6 月 17 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
7 月 17 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)「壁新聞 12 号」発行
8 月 21 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
9 月 11 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)「壁新聞 13 号」発行
11 月 14 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
12 月 19 日	5 団体打合せ(市民活動情報サロン)、「壁新聞第 14 号」発行
2015 年 1 月 29 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
2 月 20 日	6 団体打合せ(市民活動情報サロン)
3 月 20 日	7 団体打合せ(市民活動情報サロン)「壁新聞第 15 号」発行

さらに、市民主体の国際交流活動を推進するために、地域で活動する国際交流市民団体・グループの運営側面支援の取り組みを以下の通り行った。

日付	取り組みの内容
通 年	センターを拠点として活動するボランティアグループ「とよなか JSL」「日本語支援グループ・むすびめ」の運営支援、及び両者が実施する事業と連携して子どもの日本語と就労をめざす外国人のための日本語サポート事業を協働で推進した。
7 月～通年	NPO 法人国際交流の会とよなか(センター登録グループ)が実施する日本語学習プログラム運営委員会に事務局長が委員に参加し、助言を行った。
9 月～通年 (月 1 回)	「多様な支援をする人のための対話の会」をボランティア研修事業として開始した。大阪大学大学院臨床哲学研究科とカフェフィロの協力のもと、市民グループのスタッフ、ボランティアが活動の上で抱える問題、悩み等を語り合う場を設けた。
通 年	市民団体からの相談対応。協会ウェブサイト「国際交流の活動を充実させたい市民グループの皆様へ」のページを設置して周知をはかり、市民団体からの問合せに対して随時情報提供を行った。
6 月 29 日 3 月 22 日	とよなか国際交流センター登録グループとの第 1 回ヒアリング会を開催し 14 団体が参加した。市民団体の活動環境向上にむけて、意見交換を行い課題を共有した。

◆しょうない REK への協力

2005 年、豊中市の「市民公益活動推進条例」に基づき、市と市民が協働して庄内地域の環境・共生・活性化の課題に取り組む「しょうない REK」が立ち上げられた。(しょうない REK は R:Recycle リサイクル、E:Event イベント、K:かわら版を合わせた造語)。特に豊中市南部地域での連携を重点化するため、実行委員会に定期参加し、瓦版の執筆やイベントへの参加を行った。今年度は、庄内にて外国人親子を対象とした高校進学説明会を初めて開催することができた。

<実行委員会>

	実施日	内 容(場所)
1	4 月 17 日	顔合わせ、今年度の年間計画について(庄内図書館)
2	5 月 15 日	夏休み企画について、予算の確認(庄内図書館)
3	6 月 19 日	外国人親子にむけた高校進学説明会、夏休み企画について(庄内図書館)
4	7 月 24 日	高校進学説明会の振り返り、瓦版 16 号について(庄内図書館)
5	9 月 18 日	夏休み企画の振り返り、「哲学カフェオーケストラ in 庄内」について(庄内図書館)
6	10 月 16 日	しょうない REK10 周年記念行事、とよなか市民環境展について(庄内図書館)
7	11 月 20 日	哲学カフェオーケストラ in 庄内について、バザーの振り返り(庄内図書館)
8	3 月 12 日	「しょうない音楽祭」進行確認、次年度に向けて(庄内図書館)

<その他>

- ・外国人親子に向けた高校進学説明会@しょうない開催(庄内公民館) 7月12日
- ・「ええやん!しょうない瓦版」16号刊行・配付 10月29日
- ・「国際交流と人権を考えようパートII」古本バザーの参加(とよなか国際交流センター) 11月8日
- ・「しょうない音楽祭」の開催(サンパティオホール) 3月14日

◆とよなか女性防災プロジェクト 2014

今年度、(一財)とよなか男女共同参画推進財団が、「とよなか女性防災プロジェクト 2014」(内閣府による「平成26年度地域防災における男女共同参画の推進事業」)として、「女性と防災を考える会」による「女性と防災に関する提言書」の作成、「とよなか女性防災ノート PART II」の作成、女性と防災を考えるシンポジウム、ワークショップ、映画上映を実施し、とよなか国際交流協会も、「女性と防災を考える会」委員会のメンバーとして参加した。

実施日	内容
11月10日	『とよなか女性防災プロジェクト』第2回検討委員会
11月27日	「女性視点で考える防災ワークショップ」
12月9日	「女性と防災を考える」委員会
12月13日	映画「うたごころ2012」上映会
1月15日	「女性と防災を考える」委員会
2月16日	「女性と防災を考える」委員会

◆市民団体との連携および運営支援

地域で活動する国際交流目的の市民団体の活動支援を随時実施した。

- ・国際交流センターの登録グループ(25団体)とのヒアリング会を2回開催し、ニーズの把握を行った。
- ・団体からの国際交流に関する相談窓口を設置し、随時相談に対応した他、団体の運営に対して必要に応じてサポートを実施した。市民団体の運営協力(「国際交流の会とよなか」日本語学習プログラム運営委員として定期的に参加)も行う他、市民団体との事業に共催・後援を行った。

◆その他

今年度は市民活動情報サロンと男女共同参画推進財団ととよなか国際交流協会の三者による豊中駅前活性化を推進するために、「こくりゅう・すてっぷ・サロンでジャンプ!」を企画運営しました。豊中駅前の広場を活用し、地域で活動する市民団体が集まり、活動紹介や発表会を催しました。

実施日	内容	参加者
4月15日	「市民のためのグローバル・アクティビティ」事業企画・計画会議	2人(職員2人)
8月28日	「こくりゅう・すてっぷ・サロンでジャンプ!」広げよう市民活動打合せ	2人(職員2人)
9月21日	「こくりゅう・すてっぷ・サロンでジャンプ!」広げよう市民活動	45人(うち職員5人、ボランティア8人)

(その他、7月26日 出張おまつり地球一周クラブ「インド!インド?インド!!」@市民活動協働サロン)

(3)留学生ホストファミリー事業

- ◆世話人会定例会(メンバー10人) 毎月第3木曜日 全12回実施
- ◆交流会実行委員会定例会(メンバー9人):毎月第2木曜日(ただし8月、12月、2月、3月除く)全8回実施
- ◆ホストファミリーボランティア数:登録家族104家族

<登録説明会>(単位:家族)

実施日	参加家族数	登録家族数	新規登録家族総合計
4月13日	19	12	27家族
6月15日	15	10	
3月8日	20	5	

◆留学生とのマッチング数(単位:組)

	春	秋	合計	総合計
大阪大学	20	43	63	96
JASSO	33	—	33	

◆交流会企画

(単位:人)

実施日	内容	参加者数	留学生数	参加者総数
4月19日	お茶の会①	8	5	13
4月29日	陶芸体験	22	12	34(13家族)
5月25日	万博で遊ぼう!民族学博物館見学	101	51	152(46家族)
9月20日	お茶の会②(国際交流と人権を考えよう Part I と合同)	16	6	22

10月5日	お茶の会③	10	5	15
10月26日	BBQ	62	26	88 (22 家族)
11月15日	お茶の会④	5	2	7
11月16日	ポットラックパーティ(すてっぶホール)	66	44	110 (29 家族)
2月22日	着物体験会	7	5	12
合計		297	156	453

◆関連機関との打ち合わせ、講演会等

(単位:人)

実施日	学校名	内容	参加者数
4月8日	大阪大学	春期対面式①	43
4月19日	大阪大学	春期対面式②	22
5月10日	JASSO	対面式	125
8月4日	大阪大学	OHP 連絡協議会	3
9月8日	大阪大学	日本語日本文化研修生修了式	2
9月17日	JASSO	スピーチコンテスト	2
9月19日	JASSO	打合せ	3
9月29日	大阪大学	秋期対面式①	79
10月7日	大阪大学	秋期対面式②	22
10月11日	大阪大学	秋期対面式③	59
12月19日	JASSO	国際交流フェス	8
2015年2月5日	大阪大学	国立大学法人留学生指導研究協議会	2
2月19日	大阪大学	留学生支援連絡協議会	3
2月25日	JASSO	来期についての打合せ	4
3月9日	大阪大学	OHP 連絡協議会	2
3月11日	大阪大学	学部留学生修了式	2
3月13日	JASSO	卒業式	4
合計			385

◆ニューズレターの発行(年3回)

<主な掲載内容>・特集(毎月号)／ホストファミリーと留学生の交流体験談／留学生コラム／いわせてあれこれ～交流に関するいろいろなお話～／活動報告

発行日	号数	特集内容	留学生コラム	いわせてあれこれ
7月3日	54号	世話人会って何をしているの？	ドミニカ共和国 ハンガリー	留学生に関わるトラブル
12月4日	55号	こんな時、どうしたらいい？ 交流中の気になる点	ベナン インドネシア	留学生とってよかったレストラン
2015年 3月5日	56号	ENJOY お花見！	サントメ・プリンシペ タジキスタン	交流中に困ったこと

◆協会イベント「国際交流と人権を考えよう」への参加(9月20日の「お茶の会」「バザー手伝い」)

2. おとな国際事業

(1)にほんご活動事業

①もっともつつかえるにほんご、とよなかにほんご木ひる、とよなかにほんご金あさ、にちようがちゃがちゃだん

日本語ボランティア養成講座を修了した市民ボランティアによって自律的に運営され、外国人市民と日本人市民が出会い、日本語で交流をはかる場として週4日定着して開催した。

事業名	実施曜日	実施時間	参加者のべ人数(うち外国人)	のべ実施回数
もっともつつかえるにほんご	月曜	10:00～12:00	639人(226人)	41回
とよなかにほんご・木ひる	木曜	13:30～15:30	1,602人(762人)	47回
とよなかにほんご・金あさ	金曜	10:30～12:00	3,144人(1,352人)	47回
にちようがちゃがちゃだん	日曜	10:00～12:00	337人(210人)	33回
総合計			5,722人(2,550人)	168回

◆交流活動・学習会などの実施

事業名	実施日	内容	参加人数(うち外国人)
もっともつつかえるにほんご	5月26日	学習者を交えてのミーティング	13(2)
	7月14日	そうめん流し	15(6)
	12月22日	年末お楽しみパーティー	14(4)
	3月16日	お好み焼き作り&ランチミーティング	16(6)

	3月20日	花見(池田五月山公園)	16(6)
とよなかにほんご・木ひる	4月3日	お花見	21(2)
	7月31日	料理会	44(22)
	12月18日	ポットラックパーティー	33(15)
とよなかにほんご・金あさ	12月19日	お楽しみ会、バザー	67(20)
	1月16日	正月あそび	71(26)
	2月6日	弁当づくり	28(15)
にちようがちゃがちゃだん	3月29日	茶話会	11(8)
		総合計	349(132)

②おかまち・おやこでにほんご、しょうない・おやこでにほんご、せんり・おやこでにほんご

保育がない、子どもが慣れない、家から遠いなどの理由で、日本語教室に参加しにくい乳幼児連れの外国人の居場所を提供するため、岡町図書館、庄内図書館、千里図書館において、国際交流センター以外の公的な場で日本人親子のボランティアと外国人親子の交流を行った。乳幼児を抱え、家に引きこもりがちな外国人女性が安心して生活や子育てなどの情報交換ができ、悩みを相談できる場、リフレッシュできる場づくりを行った。

【おかまち・しょうない・せんり/おやこでにほんご】 参加者合計 1,174人(うち外国人 414人)

◆おかまち・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立岡町図書館3階、とよなか国際交流センターなど		
活動期間	2014年4月7日～2015年3月31日までの38回		
活動時間	毎週火曜日午前10:00～12:00、総活動時間(76時間)		
人数	ボランティア登録者数(8人)、のべ参加者数(309)人		
うち外国人おとな	42人	うち外国人子ども	33人
うちボランティア大人	175人	うちボランティア子ども	59人

●活動内容

実施日	内容	実施日	内容
4月7日	お花見	10月28日	物々交換
4月22日	かぶと作り	11月4日	ミカン狩り
5月13日	箕面ピクニック	11月11日	レース編み
5月27日	ベビーシャワー	12月2日	お楽しみ会@国際交流センター
6月10日	インドカレー作り(せんりおやこと合同)	12月16日	消しゴムハンコ作り
6月17日	物々交換	1月20日	お誕生日会
6月24日	虫よけスプレー作り	1月28日	バレンタインカード作り
7月8日	冷たいデザート(二色寒天)作り	2月3日	お料理会(恵方巻きと豆まき)
9月9日	月見団子作り	2月17日	クラフト(つまみ細工)
9月16日	お料理会(インドカレー)	3月3日	ひなまつり
9月30日	バスボム作り	3月10日	クラフト(羊毛フェルト)
10月14日	フォローアップ研修	3月17日	アイシングクッキー作り
10月21日	ジェルネイル	3月31日	お花見(バーベキュー)

その他、おしゃべり会12回

◆しょうない・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立庄内図書館3階研究室、公民館、公民館調理室など		
活動期間	2013年4月15日～2015年3月17日までの34回		
活動時間	毎週火曜日午前10:00～12:00、総活動時間数(70時間)		
人数	ボランティア登録者数(5人)、のべ参加者数(397)人		
うち外国人おとな	118人	うち外国人子ども	83人
うちボランティア大人	130人	うちボランティア子ども	66人

●活動内容

実施日	内容	実施日	内容
4月22日	紙ヒコーキ作り	11月18日	中国ママのお母さん送別会
5月13日	ラウンドテーブル、養成講座について	11月25日	バザー品整理
5月20日	今後の予定について	12月2日	お楽しみ会@国際交流センター
5月27日	TV大阪土曜スペシャル事前取材	12月9日	Tシャツ作り
6月10日	南インドカレー作り(せんりおやこと合同)	12月16日	持ち寄りパーティー
6月17日	おにぎり作り	1月20日	書初め、REKでお茶会

6月24日	ボランティアお別れ会	2月3日	節分豆まき
9月30日	ケーブルテレビ取材	2月17日	フリマ値付け
10月7日	Tシャツ作り	2月22日	キッズランド庄内でフリマ出店
10月14日	フォローアップ研修	2月24日	REK撮影
10月21日	Tシャツ作り	3月3日	ロッカー整理
10月28日	バザー値付け	3月10日	Tシャツ作り、絵本読み聞かせ
11月8日	バザー出店(国際交流と人権を考えよう)	3月17日	持ち寄りパーティー
11月11日	Tシャツ作り	その他 おしゃべり会 7回	

◆せんり・おやこでにほんご

活動場所	豊中市立千里図書館集会室		
活動期間	2014年4月15日～2015年3月17日までの28回		
活動時間	毎週火曜日午前10時～12時、総活動時間数(56時間)		
人数	ボランティア登録者数(12人)、のべ参加者数(468人)		
うち外国人おとな	91人	うち外国人子ども	66人
うちボランティア大人	204人	うちボランティア子ども	107人

●活動内容

実施日	内容	実施日	内容
5月13日	空港へ行こう!	11月11日	耳つぼピアスと数秘術①
6月10日	インド料理クッキング①	12月2日	耳つぼピアスと数秘術②
6月17日	おしゃべり会と日本語レッスン	12月16日	忘年会
6月24日	アロマスプレーを作ろう	1月27日	日本料理クッキング
7月1日	七夕飾りを作ろう	2月17日	ママズフェスタ
7月8日	ミニバザー	3月3日	ひな祭り
7月15日	おたんじょうび会	3月10日	送別会①
9月30日	インド料理クッキング②	3月17日	送別会②
10月28日	イタリア料理クッキング	その他、おしゃべり会 11回	

◆フォローアップ研修

日程	2014年10月14日(火)午前10時～12時
場所	とよなか国際交流センター C.C.スペース
ファシリテーター	園崎寿子(エクパット・ジャパン・関西 共同代表)
テーマ	子どもの安全を守るための教育教材 SAFE プログラムを利用したワークショップ
参加者数	24人

◆豊中子ども読書推進連絡協議会ワーキンググループへの参加

グループ名	「障害のある子どもや外国人の子どものグループ」「小中学生グループ」
日程	6月24日(第1回)

◆報告書の作成

2002年度に文化庁「学校の余剰教室を活用した親子参加型の日本語教室の開設事業」の委託を受け始まった「おやこでにほんご」の活動が、開始から10余年経過したことを受け、まとめの報告書を作成した。(2015年度より配布)

◆職員研修の受け入れ

日程	2014年7月27日、7月28日(計2回)
内容	大阪府教職員初任者研修(箕面東高校&北千里高校)
参加人数	のべ10人
受入先	「にちようがちゃがちゃだん」「もっともっとなつかえるにほんご」

日程	2014年9月4日、9月12日(計2回)
内容	豊中市職員2年目研修
参加人数	のべ12人
受入先	「とよなかにほんご・木ひる」「とよなかにほんご・金あさ」

◆豊中市の教育行政・関係者との連携(識字・日本語豊中連絡会)：5月12日、9月12日、3月5日

◆その他

日程	内容	場所
6月12日	大阪府識字・日本語学習担当者連絡会議 豊能ブロック教室見学 箕面国際交流協会日本語教室「あかね」	箕面市立多文化交流センター
10月30日	識字・日本語豊中連絡会 社会見学 見学先「大阪大学総合学術博物館と旧新田小学校」	大阪大学 旧新田小学校
1月31日	識字・日本語豊能ブロック 交流会 発表：「若者のたまりば：素の自分でいられる、家でも学校・職場でもない場所」(若者のたまりば)	中央公民館
2月28日	第1回 識字・日本語学習研修会 発表：A分科会 リレートーク	大阪教育大学天王寺キャンパス
3月5日	指導者研修会 テーマ：「昔ばなし」に込められた世界 講師：佛教大学教職支援センター講師 元豊中市立小学校長 西田益久	教育センター 研修室1

3. 持続可能な地域づくり事業

(1)メディア・リテラシー市民ゼミナール

◆市民ゼミナール・メディア・リテラシー

日時	2015年3月14日(土)、15日(日)
場所	とよなか国際交流センター
参加者数	のべ13人(うち外国人4人)
テーマ	対話でつくる私たちのメディア
講師	田島知之(京都府立大学非常勤講師)
ワークショップ内容	・メディアリテラシーとは何か ・メディアのなかの「外国」・コミュニケーションを創り出す ・メディア制作 ・グループプレゼン&講評

●実施内容詳細

(1)参加者同士の「対話の文化」を作る。(2)参加者一人ひとりが持つ価値観や社会の見方がメディアを通してどのように形成されてきたかを知り、メディア社会を主体的に生きる視点を獲得する。(3)マイノリティ市民の視点で考える力を獲得することで「多様な人々が尊重される地域づくり」の促進を目指している。2014年度は、「対話」を講座の中心に据え、メディアが提示する「外国人」「グローバル化社会」を読み解き、発信することの意味を考える、おたがいい対話しながら共有・議論することを目的とした。そして、自分でメディア表現し、発信していくための映像作りにグループで取り組んだ。

(2)持続可能な開発のための教育(ESD)・防災・地域貢献

国連が提唱し2005年から始まった「持続可能な開発のための教育(ESD)の10年」を受け、2005年2月にキックオフをしたESD とよなかは、豊中市(関係5課)と市民活動中間支援団体(7社)が事務局会議を行いながら、緩やかにつながりながら10年間活動を行ってきた。今年度は、このESD10年の活動を「未来につなぐみんなのチャレンジ～豊中のESD10年のまとめ」として冊子を発行し、新たな10年に向けて再スタートを確認した。そして、この冊子を活用し、ESDセミナー①「食べて、学んで、体験できるチャンプル屋台村」では、ESDに関わる21団体が参加し様々な地域の取組んでいる人々が交流できた。またESDセミナー②「ESDカフェ」では、ワークショップの中で、ESD活動の大切さと深さを再確認でき、地域の人々と顔の見える形で出会い、連携を深めることができた。阪神淡路大震災20年を前にして、豊中消防署や危機管理室と連携し、防災訓練を行い、被災者のご夫婦を招いて当時の様子を教訓に、参加者は日頃からの防災意識の必要性を強く感じた。また、今年度も豊中市が実施する「美化啓発行事」(春・秋2回)に外国人市民が積極的に参加して清掃活動を行い、外国人が支援されるだけでなく、地域社会に貢献する姿もみることができた。その他、地域の外国人の課題にアプローチするためのコミュニティ通訳ボランティアを育成する講座を開催した。

◆2013年度 ESD とよなか連絡会議

実施日	参加者数	開催場所	構成団体&機関名
6月20日	10(1)	とよなか国際交流センター	NPO 法人 とよなか市民環境会議アジェンダ 21
8月29日	6(1)	とよなか国際交流センター	NPO 法人 とよなか市民活動ネットワーク
10月3日	12(2)	とよなか国際交流センター	赤ちゃんからの ESD
10月31日	6(1)	とよなか国際交流センター	一般財団法人 とよなか人権文化まちづくり協会
11月14日	6(1)	すてっぷ	一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団
12月19日	12(2)	環境センター	公益財団法人 とよなか国際交流協会
1月29日	12(2)	とよなか国際交流センター	社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
2月19日	10(2)	とよなか国際交流センター	豊中市(環境政策室、人権政策室、千里地域連携センター、人権教育室、地域教育振興室)
合計	74		

◆防災訓練、セミナー等

地域連携の一環として、今年度も豊中市(環境部)が実施する美化啓発行事な監督などに積極的に職員や外国人ボランティアが参加した。また、セミナーを開催して ESD に関する啓発をはかった。

実施日	内容	場所	参加者数 (外国人)
6月26日	クリーン作戦①「駅前周辺清掃活動」 (豊中市美化啓発行事への参加)	阪急豊中駅前付近	5(2)
7月25日	防災訓練 共催:大阪府国際交流財団(OFIX) 協力:豊中市上下水道局、北消防署	とよなか国際交流センター	87(47)
10月17日	千里コラボまつり見学	千里地域連携センター	2(2)
11月13日	クリーン作戦②「駅前周辺清掃活動」	阪急豊中駅前付近	2(1)
11月22・23日	とよなか市民環境展を見学	豊島体育館	10(2)
3月15日	ESD セミナー①「チャンプル屋台村」、	すてっぷホール	153(28)
3月19日	ESD セミナー②「ESD カフェ」	国際交流センター	26(5)

●外国人の防災意識を高める取り組み:救急通報や消火器訓練のほか、防災ずきんの作り方、心肺蘇生法などの救急処置について実践的に学んだ。

◆その他 国際理解教育などの講師の派遣など <のべ 39 件、82 人を派遣>

	実施日	派遣先、内容	講師	人数
1	毎月1日	庄内神社幼稚園(国際理解)	タイ	1
2	6月2、9日	灘高等学校(イスラームについて)	インドネシア、職員	2
3	6月12日	世界人権宣言豊中連絡会議【多文化共生と人権】	職員	1
4	6月13日	豊中市立第11中学校(国際理解)	スリランカ、フィリピン・日本(2)、インド、ベトナム(2)、メキシコ、韓国、中国	9
5	6月15日	豊中市立池田小学校(タイ児童への通訳)	職員	1
6	6月24日	豊中市人権推進主任研修(協会の取り組みについて)	職員	2
7	7月2日	市教研 生活科@野田小学校(協会事業について)	職員	1
8	7月2日	市教研 帰国児童生徒@上野小学校(タイについて)	タイ	1
9	7月3日~	大阪府立豊中支援学校(中等部・高等部)(英語学習)	インド	1
10	7月3、9日	阪大院内学級 刀根山分教室①(英語学習・国際理解)	フィリピン	1
11	7月26日	十三中 PTA 主催講座(国際理解)	ブラジル、フィリピン・インドネシア、スリランカ、韓国・朝鮮	5
12	7月30日	島本町外教主催島本町夏季セミナー(韓国朝鮮の遊び)	職員(韓国朝鮮)	1
13	8月18日	『多文化共生』を考える研修会 2014 @神戸外国人定住支援センター(フィリピンの子どもへのサポートについて)	フィリピン	1
14	8月19日	豊中市教員2年目研修(協会事業について)	職員	1
15	8月29日	文化庁日本語教育大会@昭和女子大学(若者支援について)	アメリカ	2
16	9月1日	二ノ切温水プール(英語通訳サポート)	スリランカ	1
17	10月8日	能勢町立人権教育研究会 多文化共生教育専門部会	職員	1
18	10年25日	文化庁日本語教育大会@梅田センタービル(若者支援について)	アメリカ	2

19	11月6日	兵庫県立星稜高等学校 (外国にルーツをもつこどもの支援について)	職員	1
20	11月6日	豊中市立野田保育所保育アドバイザー研修 (多文化共生について)	職員(韓国・朝鮮)	1
21	11月13日	大阪府立豊中高校(国際理解)	スリランカ、ブラジル、インドネシア(2)、 韓国、ペルー、中国	9
22	11月20日	桜井谷小学校(世界の遊び)	インドネシア、韓国、中国、タイ	4
23	11月26日	大阪市立高殿小学校(国際理解)	インドネシア、ルーマニア	2
24	11月30日	国際交流の会とよなか(多文化共生について)	職員(韓国・朝鮮)	1
25	12月22日	豊中市立寺内小学校(国際理解)	スリランカ	1
26	1月20日	豊中市立克明小学校(フィリピンについて学ぶ)	フィリピン	1
27	1月23日	茨木市立豊川中学校(国際理解)	インドネシア、韓国、フィリピン、ブラジル、 中国	5
28	1月27日	大阪府立外国人教育研究協議会(フィリピンについて)	フィリピン	1
29	2月3日	豊中市立第四中学校(国際理解)	中国(2)、ペルー、タイ、フィリピン	5
30	2月5日	豊中市H26年度第2回人権研修(多文化共生について)	職員	1
31	2月6日	豊中市立第二中学校(国際理解)	フランス、スリランカ、メキシコ、インドネシ ア	4
32	2月17日	豊中市立蛭川小学校(イスラームについて)	インドネシア	1
33	2月18、19日	阪大院内学級 刀根山分教室②(英語学習・国際理解)	韓国	1
34	2月20日	大阪市立南小学校(国際理解 公開研究授業)	フィリピン、ブラジル、ウクライナ、タイ	4
35	2月20日	箕面市立第四中学校→箕面市国流(国際理解)	ドイツ	1
36	2月28日	第1回識字・日本語研究集会(日本語活動について)	スリランカ	1
37	3月4日	能勢町立岐尼小学校(フィリピン人親子のサポート)	フィリピン、職員	2
38	3月6日	豊中市立野田小学校(中国の文化理解)	中国	1
39	3月5日・7日	大阪府立桜塚高等学校(韓国語学習)	韓国	1
合計				82

◆その他 地域の外国人コミュニティ通訳ボランティア養成講座の実施

コミュニティ通訳ボランティアを養成することで、地域で困難な状況にいる外国人に国際交流協会の存在をしらせ、センターでの相談を始め諸事業につながりきっかけをつくることで、外国人が公共サービスにアクセスしやすく、安心して暮らせる地域づくりを目指した。

実施日	内容	講師	参加者数(外国人)
1月16日(金) 13:00~15:00	外国人の現状と課題、とよなか国際交流協会の紹介	山本愛(とよなか国際交 流協会職員)	24(7)
1月23日(金) 13:00~15:00	通訳者に必要なスキルと心構え	園崎寿子 (英語・タガログ語通訳 者、神戸女学院大学非 常勤講師、協会評議員)	22(7)
1月30日(金) 13:00~15:00	模擬通訳体験	同上	23(10)
合計			69(24)

通訳ボランティア登録人数:9人(英語、中国語、フランス語、インドネシア語)